

○ 単元名 2年生 Chapter3 Lesson5 Career Experience

○ 単元構想

・指導計画 (21時間)

学 習 内 容	時数	学 習 目 標
<ul style="list-style-type: none"> ・ Lesson5 Career Experience 不定詞の3つの用法について学習し、本文の内容を読みとる。 ・ 職場体験活動について 体験活動の目的について、不定詞を用いた英文で表現し、発表会を行う。 他者の表現を参考にして、自分の英文を修正したり、追加したりする。 	8 本時 (8/8)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不定詞の3つの用法 (名詞的用法・副詞的用法・形容詞的用法) を用い、好きなことや行動の目的、すべきことを伝え合うことができる。 ・ 発表会を通して他者の英文の良さに気づき、それを参考にして、自らの体験の目的について、新たな動詞を使って表現することができる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ Action! こんな気持ちになったわけ 不定詞の副詞的用法 (原因・理由) について学び、自分の感情の理由を相手と伝え合う。 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不定詞の副詞的用法 (原因・理由) を用いて「その知らせを聞いて驚いた」のように、「～して...だ」と自分の感情とその理由を伝え合うことができる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ Lesson6 The 3Rs in Germany and Japan 動名詞と S+V+O+O の文型、「なぜ～ですか」と尋ね、「～だからです」と理由を答える表現を学び、教科書の本文内容を読み取る。 	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 動名詞と S+V+O (間接目的語) +O (直接目的語) の文や、Why～? Because～.の表現を用いて、「～すること」「人に物を～する」「なぜ～?」「～だからです」と伝え合うことができる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ Talking Time 電話でおしゃべり 1年時に学習した電話での基本表現を復習し、さらに新しい特有の表現を学び、用件を伝え合う。 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電話での基本表現を学び、相手に用件を伝えたり、相手の言っていることを正しく聞き取ったりすることができる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ Chapter3 Project 将来の夢 将来の夢についてのスピーチ原稿を作成し、発表会を行う。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来の夢についてのスピーチをし、相手のスピーチに対して、質問をしたり評価をしたりすることができる。

○ 本時の指導

(1) 目標

- ・ 職場体験学習についての行き先やその目的についての英文を聞き、内容を読み取ることができる。 <理解の能力>
- ・ 職場体験学習についての発表を通して、他者の表現の良さに気づき、それを参考にして、自分の英文に情報を付け足すことができる。 <表現の能力>

(2) 学習過程

本 時 の 展 開	<ul style="list-style-type: none"> ●教師の指導 ○評価の観点 ★基礎基本を定着させるための指導の工夫 ☆コミュニケーション能力を高めるための工夫
-----------	--

<p>○生徒の職場体験先とそれに関する英単語を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自が職場体験について記述した英文を確認する。 <p>○学習課題に取り組む。</p>	<p>●職場体験学習の体験先とそれに関する英単語をカードを用いて復習する。</p> <p>★カードを用いて、カルタを行いながら習得させる。</p> <p>●隣同士でペアを組ませ、各自の職場体験先について発表させる。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>職場体験の行き先と目的を伝え合おう。</p> <p>職場体験の目的を、いろいろな動詞を使った不定詞を用いて表現しよう。</p> </div>	
<p>○ペアを組み、職場体験先がどこか尋ね、自分の職場体験先を相手に伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質問 Where do you want to go ~? 回答 I want to go to ~. 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>○6人のグループを作り、それぞれの職場体験学習の体験先と目的を発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・順番に自分が作成した英文を発表する。 ・各発表のよいところ、参考にしたい動詞などをワークシートに記入する。 <ul style="list-style-type: none"> ・I want to go to a pet shop to play with many animals. ・I want to go to a hamburger shop to make hamburgers. <p>○グループでの発表を参考にして、自分の職場体験の目的や取り組みたいことについて、不定詞を用いて新たな英文を追加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・I want to go to a pet shop to play with many animals and to sell animals. ・I want to go to a hamburger shop to make hamburgers and to eat hamburgers. </div>	<p>●6人のグループを組ませ、職場体験学習の行き先と目的を順番に発表させる。</p> <p>☆リーダーを指名し、その生徒を中心に発表を進めさせ、グループ全員が聞き取れているかを確認させる。</p> <p>○グループメンバーの職場体験学習の体験先と活動の目的について英文を聞き、ワークシートに記入することができたか。</p> <p>(ワークシート・会話の様子の観察) <理解></p> <p>●グループメンバーの作成した英文を参考にして自分の英文に不定詞を用いた文を書き加えさせる。</p> <p>★不定詞を用いた表現を1つ以上書き加えさせ、可能な生徒には、さらに別の動詞を用いて英文を書き加えていくよう促す。</p> <p>●新たに作成した英文について、数人の生徒に発表させる。</p>
<p>○代表の生徒数名が発表し、本時のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不定詞の副詞的用法について再度復習する。 ・学習計画表を記入する。 	<p>○自分の職場体験の体験先や目的について、新たな動詞を使った不定詞を用いて表現することができたか。</p> <p>(ワークシート・会話の様子の観察) <表現></p>

○成果と課題

成果として、話す・聞くという面では活動を通して身につけられた生徒が多かったが、それを実際に正確なライティングができていない生徒はまだ多い。こうした活動を繰り返すことで、バランス良く生徒たちの4技能を伸ばしていきたい。